

白岡町教育委員会

1 研究主題

瞳輝く子どもの育成 ー幼児教育と小学校教育との円滑な接続をめざしてー

2 ねらい

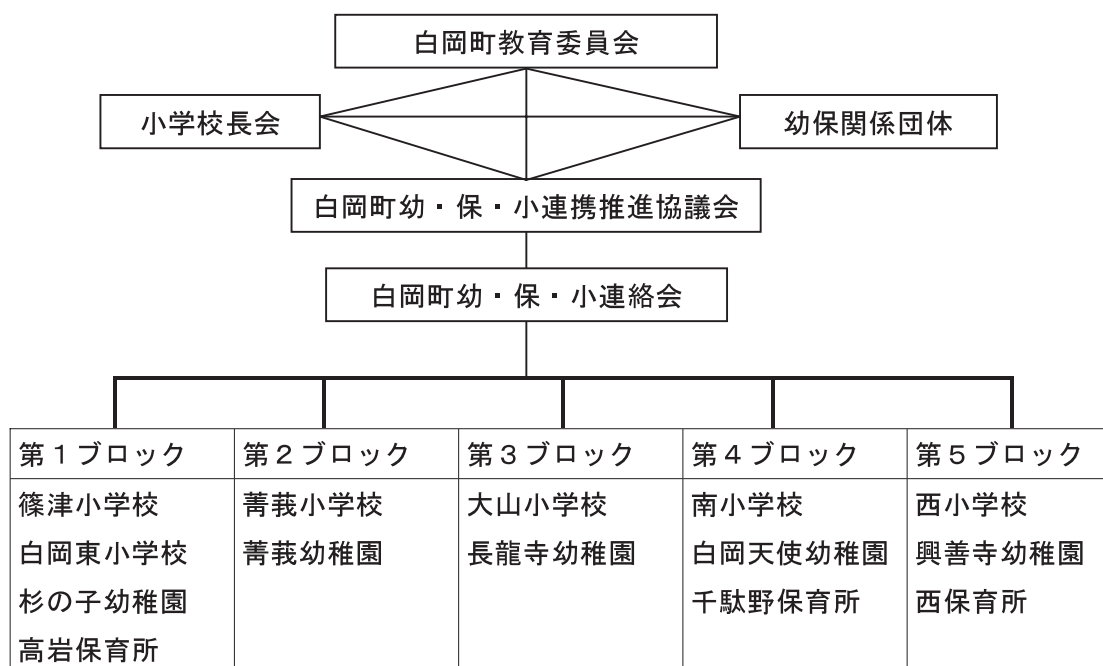
幼稚園・保育所における幼児期の教育と小学校教育との滑らかな接続に焦点を当て、町内の全ての幼稚園、保育所、小学校をブロックに分け、連携体制を構築するための研究を行う。

- 子どもの発達や、学びについて、教職間の相互理解を深める。
- 幼稚園幼児指導要録及び保育所児童保育要録の小学校における効果的な活用方法と教育内容の接続について研究する。

3 本町における各学校等の設置状況（平成22年5月1日現在）

	幼稚園			保育所			小学校
	市町村立	私立	合計	市町村立	私立	合計	市町村立
施設数	0	4	4	3	1	4	6
幼児・児童数	0	795	795	236	25	261	2783
教職員数	0	68	68	58	8	66	205

4 幼・保・小連携のための組織



5 事業の年間計画

月日	事業内容	月日	事業内容
H22. 4月27日	第1回 白岡町幼・保・小連携推進協議会 ・研究の方向性の共通理解と協力依頼 ・幼児教育と小学校教育の相互理解のための協議及び情報交換	H23. 2月9日	第3回 白岡町幼・保・小連携推進協議会 ・全体会・来年度の取組について ・幼稚園幼児指導要録及び保育所児童保育要録の小学校における効果的な活用方法と教育内容について
H22. 4月30日	第1回幼・保・小連絡会・全体会 ・研究の方向性の共通理解 ・ブロック連絡会の日程調整	H23.1月 ～ H23.3月	第5回幼・保・小連絡会・ブロック会 ・新入児の情報交換会 及び連絡協議会
H22. 5月	第2回幼・保・小連絡会・ブロック部会 ・卒園児の学校生活の授業参観及び情報交換会 ①第1ブロック 白岡東小学校区(5/18) 篠津小学校区(5/21) ②第2ブロック 菁莪小学校区(5/20) ③第3ブロック 大山小学校区(5/26) ④第4ブロック 南小学校区(5/26) ⑤第5ブロック 西小学校区(6/1)		①第1ブロック 篠津小学校区 白岡東小学校区 2/1興善寺 2/2杉の子・久喜南 ・菁莪・高岩 2/3幸手第3 2/4天使 ②第2ブロック 菁莪小学校区 2/4菁莪・杉の子 2/8興善寺・千駄野・高岩 ③第3ブロック 大山小学校区 ④第4ブロック 南小学校区 2/3杉の子 2/4興善寺・天使・千駄野 ⑤第5ブロック 西小学校区 1/24杉の子・西 1/26興善寺 1/28大山
H22. 12月10日	第2回 白岡町幼・保・小連携推進協議会 及び第3回幼保小連絡会・合同研修会 (講演) 「幼児期の教育と 小学校教育の滑らかな接続」 講師；東京成徳大学 子ども学部 子ども学科 教授 神長美津子先生		
H22. 10月～	第4回幼・保・小連絡会・ブロック部会 小学生による幼稚園・保育所訪問交流会 ①第1ブロック 篠津小学校区(2/16) 白岡東小学校区(12/15) ②第2ブロック 菁莪小学校区(2/9) ③第3ブロック 大山小学校区(2/7) ④第4ブロック 南小学校区(11/16) ⑤第5ブロック 西小学校区(10/28)	H23. 3月8日	第6回幼・保・小連絡会 ・今年度の取組の成果と課題 ・来年度の取組について

6 研究の具体的な取組

(1) 幼児教育振興協議会

町内小学校長代表、各幼稚園園長、保育所長代表及び白岡町役場子育て支援課長、教育委員会の代表で構成される。主に、「白岡町幼・保・小連携体制研究」の方向性や在り方について協議し、各組織や団体の連携を図るものである。

(2) 幼・保・小連絡会

小学校区ごとに、町内を5つのブロックに分け、教職員の連絡会を実施した。特に今年度は、久喜市の長龍寺幼稚園にも協力をいただいた。主に、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を目指し、具体的な方策や実施の時期、情報交換などを行った。

全体会は、役場の会議室にて、実施した。また、1学期は、幼稚園や保育所の教職員が各小学校を訪問し、卒園後の成長した児童の様子を実際に参観した後、連絡会を行った。



連絡会では、授業を受けている児童の様子から受けた印象、学校での授業の進め方や考え方、各幼稚園における教育方針や保育指針などが積極的に話し合われた。また、教室の掲示なども真剣に見学していた。



(3) 小学生による幼稚園・保育所訪問交流会

2学期から3学期にかけ、小学生が各幼稚園や保育園に出向き、子ども同士が交流を行った。

また、ブロックによっては、幼稚園児や保育児が、小学校を訪問し、互いに交流を行った。



折り紙の折り方を教えて！



大型紙芝居を読んであげるね！



学校の中を案内してあげるね！



お世話をする小学生は、とても頼もしいお兄さん、お姉さんに変身した。そんな小学生に手を引かれ、園児たちは、とても楽しそうだった。

(4) 合同研修会

幼児教育と小学校教育との円滑な接続を実現するために、小学校教職員、幼稚園教職員、保育所職員及び教育委員会、P T A合同の研修会を実施した。東京成徳大学教授の神長美津子先生を講師として招聘し「幼児期の教育と小学校教育の滑らかな接続」と題して御講演いただき、接続の重要性を再認識することができた。

7 成果と課題

(1) 成果

- ・ 現場の先生方同士が話をして、共通の理解が深められた。
- ・ 小学校、幼稚園、保育所の取組や、目標、校内の掲示などを見たり、聞いたりすることができた。
- ・ 学校での、給食の配膳の仕方、友達の名前の呼び方などが理解でき、幼稚園でも小学校につながる指導ができればと思った。
- ・ 要録だけでは伝えられなかった点が、細かく話し合えた。
- ・ 講演会では、カリキュラムの連携、幼保小の相互理解、相互交流、発達や学びの連続性の確保が大切であることに気付くことができた。
- ・ 幼稚園や保育所の幼児を世話することによって、小学生が成長することができた。

(2) 課題

- ・ 連絡会が平日なので、どうしても担任がクラスを空けなければならない。
- ・ 各教室参観の時間が1時間のため、参観が忙しく、もう少し時間がほしい。
- ・ ブロック部会の実施については賛成であるが、定期的に行うのは難しい。
- ・ ブロック外の小学校や幼稚園、保育所への交流や参観する機会があるとよい。
- ・ ブロック内すべての日程調整がたいへんである。